

並木便り

高島市
マキノ

2026/2

マキノの
メタセコイア並木を
守り育てる会

「四季游园」マキノ
VOL.14

現在の会員状況
2026.2.1 現在

会員数 94名
(団体会員含む)

会員募集中!!

詳しくは、下記公式HPを
ご覧の上、「入会申込書」
をダウンロードして下さい

公式HP:

メタセコイア.com

安心安全な観光地へ 剪定と道路改良へ

昨年(2025)の十月から十一月にかけて、四年振りとなる高所作業車を使った剪定作業が実施されました。

前回は、観光バスの通行障害となる高さにある枝の剪定が多かったのですが、今回は木の成長と共に日陰となり枯れた枝の剪定が多かったそうです。

まだまだ成長しているメタセコイア、今後も定期的に実施する必要があります。

また、昨年度末には市道寺久保石庭線の道路改良(拡幅)工事が完了いたしました。

歩道整備や交差点付近の防護柵設置等、観光客だけでなく周辺住民の交通安全にも配慮頂きました。関係者の皆様ありがとうございました。

最近よく耳にする「安心



安全な観光地へ、今回の二つの事業でメタセコイア



施工後



施工前

並木道周辺も「一歩前進」したと思います。



入選「並木秋景」
(滋賀県在住) 中田 様



特選「秋色並木に冬の訪れ」
(滋賀県在住) 平 様

第十二回目の開催となったフォトコンテストでは、「こちらの作品が受賞となりました。おめでとうございました！」

フォトコンテストへ 春夏秋冬×時間

今回は、はじめて全ての受賞作品応募者が県内在住となり、「地の利」が出た気がします。近年は「夜景」を撮影した作品が常に入賞するようになっており、メタセコイアが昼夜問わず魅力的な被写体として写されるようになっていきます。春夏秋冬四季の移ろい

を写し出すだけではなく、「早朝」や「夕焼け」「夜景」等、一日の中でも刻々と変化するメタセコイアに注目してみると、新たな発見があるかもしれません。現在、第十三回目のフォトコンテストが開催されていますので、この機会に是非ご応募下さい。



入選「雪晴れの並木」
(滋賀県在住) 駒井 様



佳作「夢の饗宴」
(滋賀県在住) 奥田 様

清掃活動のご報告

昨年十一月十八日に実施した清掃活動には七十五名の方にご参加頂きました。皆様年末ご多用のところご参加頂き、ありがとうございます。

ここ数年は大きな台風通過が無いこともあり、十二月清掃時の落ち葉の量がかなり多い！

また、メタセコイアの根が側溝の中にまで伸びてきており、排水詰まりを解消する必要も出てきています・・・。

木の成長と共に様々な課題が出てきていますが、メタセコイアの維持保全という本会の設立趣旨を全うするためには、毎回のこの地道な作業が欠かせません。

引き続き清掃活動へご協力下さいますようお願い申し上げます。



通常総会開催のご報告



昨年の七月十八日、奥琵琶湖マキノグランドパークホテルにて、令和七年度の通常総会が開催されました。

当日は、高島市役所から都市整備部の藤森泰男部長にもご臨席を賜りました。

昨年度の活動報告や収支決算に加え今年度の活動計画についてもご審議頂き、国道一六一号沢ラップ、県道二八七号辻交差点区間への消雪設備設置要望や堀切川河川管理道路の利用、新たな検討課題である「メタセコイアの生育診断」についても協議がなされ、全ての議案について承認されました。

ご多用のところご出席頂いた皆様、誠にありがとうございました。

樹木の健康診断

〜果たして専門家の判断は・・・〜

植栽から今年で四十五年を迎えるメタセコイア。樹齢は数百年らしいのですが、「こらでそろそろ健康診断を」という事で、現在樹木医さんに生育診断をして頂いております。

ただ、全ての木となる膨大な時間と費用になるので、「気になる木」を数本診て頂いています。



2018年9月台風被災樹



2023年7月被雷樹

一九八一年以降、北牧野への植栽区間延伸や雪害による補植、補植用苗木の活着や台風倒木跡地への補植など、様々な出来事を経て形作られた現在のメタセコイア並木道。木々一本一本を見れば植栽場所や植栽日も異なりますが、一体的な管理方法を検討する必要があります。

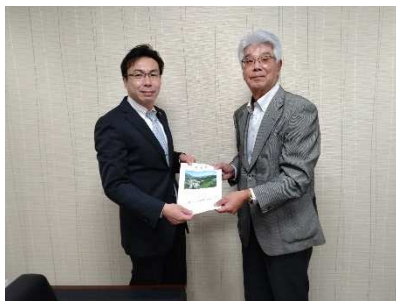
市長要望

〜受け入れ態勢のさらなる充実を〜

今年度通常総会にてご承認頂いた活動計画に関する事項について今城高島市長宛に要望書を提出してまいりました。

公共インフラ整備に関する内容も含まれているので直ぐの実現とはなりません。地域住民の利便性向上、また観光客の受け入れ態勢整備にとつては欠かせない内容なので、本会としても実現に

向け継続して要望してまいります。



K氏のつづやき

「鞆結(ともゆい)駅」。地元の方なら一度は見聞きした事がある言葉かもしれません。市内マキノ町北西部に位置したであろう古代日本の交通の要衝です。

古代の日本において琵琶湖の西部を通る官道にも整備された「駅」。役割は今でいう鉄道の駅や郵便局、物流会社の拠点のようなものらしいですが、見方を変えれば、多くの「人」や「もの」が集まり、「賑わっていた」場所と言えるのではないのでしょうか・・・。

知っている方の訃報を気にするような年齢になり、また自分の通っていた学校の生徒数激減に衝撃を受け、将来の人口減少をひしひしと感じている今日この頃ではあります。ですが、それでも、魅力ある地域には自然と「人」や「もの」が集まり「賑わう」という構図は、いつの時代でも変わらないように思います。

会号のお店

Café MUKU

4棟あるグランピング施設に併設されたカフェ店舗。2022年9月オープンですが、市内のグランピング施設の中ではもはや老舗となりつつあります。お部屋もさることながら、サンドイッチやスープなどお洒落なカフェメニューがたくさんあります。テイクアウトもOKなので是非お越し下さい。

<今後の活動予定>

～3月22日
並木フォトコンテスト
3月末
清掃作業
(側溝清掃・枝拾い)
6月下旬
通常総会

百川海に朝す

の「が集まり「賑わっている」場所であり続けられるといいなあと思います。